

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2008門第101号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成20年12月23日 07時33分ごろ	
発生場所	大分県大分市大分港沖 大分港日吉原泊地東防波堤灯台から真方位356° 2.3海里付近 (概位 北緯33° 17.9′ 東経131° 46.2′)	
事故等調査の経過	平成20年12月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 貨物船 ^{ロンドン スピリット} LONDON SPIRIT (バハマ)、193,474トン 9312303 (IMO 番号)、^{カークテウス シッピング コーポレーション} KERKETEUS SHIPPING C O R P</p> <p>B 貨物船 ^{せいよう} 第五青鷹、498トン 136568、寿海運株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、外国免状</p> <p>B 船長、四級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 左舷外板擦過傷</p> <p>B 球状船首部に破口</p>	
事故等の経過	<p>A船は、大分港大在沖で錨泊中、B船は、船長Bほか4人が乗り組み、大分港住吉泊地を出港し、約11ノットの速力で自動操舵により東進中、単独で船橋当直中の船長Bが居眠りに陥り、平成20年12月23日07時33分ごろ、B船の左舷前部とA船の船首部とが衝突した。</p> <p>B船は、自力で造船所に回航した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北西 風速 約12m/s、視程 約10km</p> <p>海象：波高 約1m</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、錨泊中であつたものと考えられる。 B船は、東進中、単独で船橋当直中の船長Bが居眠りに陥り、航行していたものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、大分港大在沖において、A船が錨泊中、B船が東進中、単独で船橋当直中の船長Bが居眠りに陥つたため、B船とA船が衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>	